

名称	型式名 / 品名													
浴室リモコン	BC-60V2, KG-RB899A, IBR-A99A-V	BC-72V2	BC-70V	BC-70V-1	BC-60VH	BC-60VRH	RL8BC74V2	BC-60VC BC-60VCKG IBR-A01A-IV	BC-72VC	BC-71V2	BC-73V2 BC-73V3 KG-RB899D			
	BC-68V2	BC-60V3, KG-RBT01A, BC-60VR, RL8BC60V2	IBR-A01A-BV	KG-RB599A						IBR-A99A-NSV				
台所リモコン	MC-60V2/V3 KG-RK899A RL8MC60V2	MC-61V2 IKR-A99A-SV KG-RKT01A	MC-62V2 IKR-A99A-DSV	MC-69V2	MC-72V2 IKR-A01A-BSV	MC-70V KG-RK599A	MC-70VD	MC-70V-1	MC-60VH	RL8MC74V2	MC-60VC MC-60VCKG IKR-A01A-IV	MC-72VC	MC-77V2 KG-RK801A (即湯リモコン)	MC-84
増設リモコン	SC-70, SC-84E (即湯ユニット専用リモコン)							SC-60VC			インターホンリモコン			

リモコン 設置工事説明書

工事される方へ

機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。本品を指定する機器にご使用ください。

1 設置前の確認

機器本体からリモコンまでの接続線は24V以下ですので、この配線工事は「小勢力回路の工事」に該当し、電気工事士の資格がなくても工事できますが、電気設備技術基準に合った電気工事で施工してください。

2心ケーブルは他の電気製品の電源コードと離して配線してください。洗濯機・冷蔵庫・衣類乾燥機などの電源コードと近接・併走配線すると、機器が作動しないことがあります。また、テレビ・ラジオ・ステレオなどの電源コードと接近して配線すると、テレビなどの画像・音声にノイズ(雑音など)が入ることがあります。

リモコンに金属屑が付着すると音割れなどの原因になります。リモコンに金属屑などが付着しないように、壁に取り付ける直前に袋から取り出してください。

リモコン本体は分解しないでください。SC-84E(即湯ユニット専用リモコン)は、インターホンリモコンや他の増設リモコンとは併設できません。

2心ケーブルを機器本体と接続するときは、機器の電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが「切」になっている)ことを確認してから行ってください。また、リモコンの取り付けが完了するまで、機器本体の電源プラグはコンセントに差し込まないでください。

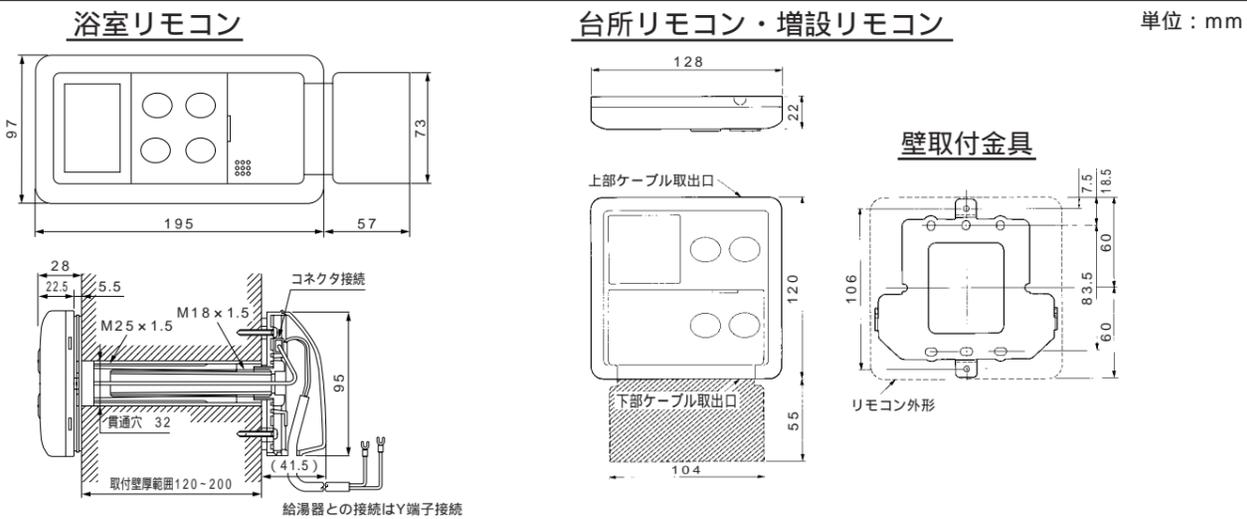
下記の場所には取り付けしないでください。

- ・温度が高くなる場所(ガスコンロ付近等) ・直射日光のあたるところ(窓際等)
- ・湯気のかかる場所(ガスコンロ・炊飯器等の近く) ・油のかかる場所(ガスコンロ付近等)
- ・水しぶきのかかる場所(給湯栓付近等) ...浴室リモコンの場合でも、シャワーのお湯などが直接かかる場所は避ける。
- ・特殊薬品を使用する場所(ベンジン、油脂系の洗剤等)
- ・段差のある壁面(ケースが変形して不具合が発生することがあります。)

浴室リモコン以外は、絶対に浴室内に設置しないでください。壁面埋込配線の場合は、初めにリモコン取り付け壁面から2心ケーブルが引き出されていることを確認してください。2心ケーブルが余る場合は、機器の外にて処理してください。(機器の中へは絶対に押し込まないでください)



2 外形寸法図



- 注1) 上図の斜線の範囲に壁や障害物があるとフタが十分に開かず、スイッチが操作しにくくなります。取り付け場所の決定に際してはこのことも考慮してください。
- 注2) 浴室リモコンは入浴したまま操作できるよう、浴槽エプロンより少し上の、目の高さ程度の位置に取り付けてください。特にBC-60VR・BC-60VH・BC-60VRHは赤外線通信リモコンなので浴槽エプロンより下に取り付けると赤外線が妨げられ浴室暖房機や自動排水栓が作動しないことがあります。
- 注3) BC-60VR・BC-60VH・BC-60VRHは壁面が黒色の浴室には取り付けしないでください。赤外線が吸収され浴室暖房機や自動排水栓がうまく作動しないことがあります。(浴槽のみ黒色の場合は可)
- 注4) BC-60VR・BC-60VH・BC-60VRHは、取り付け穴などをあける前に仮配線を行い、確実に赤外線通信でき浴室暖房機や自動排水栓が作動することを確認してください。特に浴室が5m²(約1.5坪)以上の場合にはご注意ください。
- 注5) 品名にVCまたはIVが付くもの(インターホンリモコン)でリモコン間の距離が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。工事の前に仮配線を行って支障なく通話できることを確認してください。なお、浴室と台所が近い間取りで扉を開けたまま通話テストを行うと、ハウリングが起きることがあります。通話テストは必ず浴室の扉を開けた状態で、2人で行ってください。
- 注6) BC-72V2・IBR-A01A-BV・BC-72VCは、接続できる熱源機・端末機が限定されていますので取り付け前にご確認ください。
- 注7) 上図および本文中のリモコンのイラストは、一例としてBC-60V2・MC-60V2を示したものです。他の型式のリモコンのデザインは、これらのイラストとは異なります。



3 付属部品

梱包内には下記の付属部品が入っています。設置工事の前にご確認ください。

部品名	形状	個数	備考
リモコン本体		1	
パッキン		1	両面離型紙付
⊕木ねじ 3.8×25		2	
オールプラグ		2	
ケーブルクランプ3N (インターホンリモコンは除く)		5.3	1 UC-25Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ5N (インターホンリモコンは除く)		8.4	1 UC-27Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ6N (BC-70V・70V-1・KG-RB599A・インターホンリモコンのみ)		10.6	1 UC-25および25Cケーブル2本と一緒にクランプするとき使用
ケーブルクランプ10N (BC-70V・70V-1・KG-RB599A・インターホンリモコンのみ)		16.0	1 UC-27および27Cケーブル2本と一緒にクランプするとき使用

増設リモコン
台所リモコンと同様の付属部品が入っています。(ケーブルクランプは6N・7N・10N各1個が入っています)

部品名	形状	個数	備考
ケーブルクランプ 7N		12.2	1 UC-25ケーブルとUC-25Cケーブルを3本一緒にクランプするとき使用

UC-27ケーブルとUC-27Cケーブルを3本一緒にクランプするときはケーブルクランプ10Nを使用してください。

4 別売部品

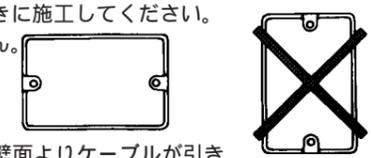
別売部品は機器の必要に応じ別途お買い求めください。

名称	型式
コネクタ付2心ケーブル (浴室リモコン用)	UC-25C- UC-27C- リモコン側...2Pコネクタ (機器側...Y型端子)
2心ケーブル (台所・増設リモコン用)	UC-25- UC-27- リモコン側...Y型端子 (機器側...Y型端子)

5 浴室リモコンの取り付け工事

スイッチボックスに取り付ける場合

スイッチボックスはJIS C 8340の1個用スイッチボックス(カバー付き) コンクリート壁用または、1個用スイッチボックス(カバーなし) 木造真壁用をお使いください。スイッチボックスは横向きに施工してください。縦向きでは施工できません。



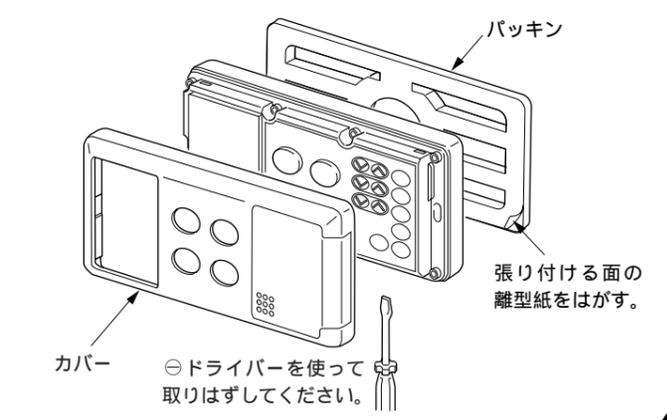
浴室リモコン取り付け壁面よりケーブルが引き出されていることを確認してください。リモコン本体裏面に付属のパッキンを張り付けてください。(右図参照)
浴室リモコンの2Pコネクタをコネクタ付2心ケーブルの2Pコネクタに接続してください。

台所リモコン

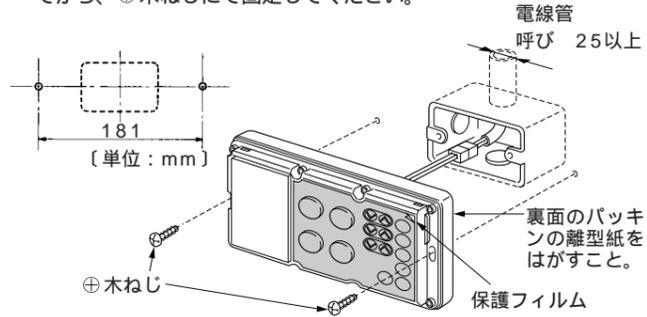
部品名	形状	個数	備考
リモコン本体		1	
壁取付金具		1	
⊕小ねじ M4×12(または10)		2	
⊕木ねじ 4.1×25		2	
オールプラグ		2	
⊕小ねじ M4×25		2	スイッチボックス用
ケーブルクランプ3N (MC-70V・70V-1・70VD・インターホンリモコン・KG-RK599Aのみ)		5.3	1 UC-25Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ5N (MC-70V・70V-1・70VD・インターホンリモコン・KG-RK599Aのみ)		8.4	1 UC-27Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ6N (MC-77V2・84・インターホンリモコンは除く)		10.6	1 UC-25および25Cケーブル2本と一緒にクランプするとき使用
ケーブルクランプ10N (MC-77V2・84・インターホンリモコンは除く)		16.0	1 UC-27および27Cケーブル2本と一緒にクランプするとき使用

ケーブルクランプは機器側で使用するものです。機器の設置工事説明書をお読みください。リモコンの変形や取り付け不良の原因となりますので、ねじ類は必ずリモコンに付属のものを使用してください。

カバーを取りはずしてください。



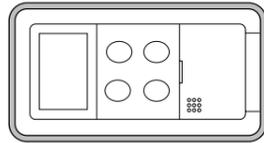
浴室リモコンを壁面に⊕木ねじにて固定してください。壁(または壁の素地)がコンクリート・ブロックなどの場合はオールプラグ用穴(φ6、深さ25mm以上)を2カ所あけ、オールプラグを入れてから、⊕木ねじにて固定してください。



注) 木ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。リモコンのケースが変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、 $0.49\text{N}\cdot\text{m}$ ($5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以下のトルクで締め付けてください。

注) パッキンの離型紙を取ってから取り付けてください。

注) 必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。

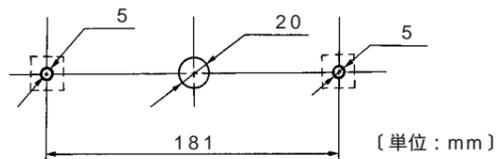


フタの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

カバーをもと通りに取り付けてください。

ユニットバスに取り付ける場合

取り付ける壁面にケーブル取り出し用の穴1個と浴室リモコン取り付け用の穴2個をあけてください。



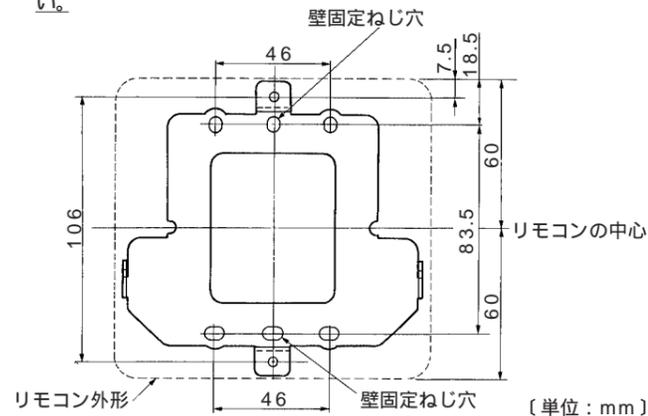
6 台所リモコン・増設リモコンの取り付け

露出配線で台所リモコン・増設リモコンを木壁面やコンクリート壁面に取り付ける場合

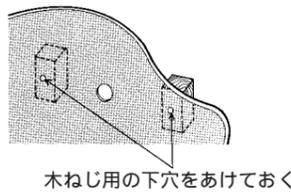
壁面付金具を壁面に⊕木ねじにて固定してください。壁(または壁の素地)がコンクリート・ブロックなどの場合はオールプラグ用穴(φ6、深さ25mm以上)を2カ所あけ、オールプラグを入れてから、⊕木ねじにて固定してください。

木ねじを締め付けすぎると壁取付金具が変形する恐れがありますのでご注意ください。

取り付け後は壁取付金具と壁にすき間がないことを確認ください。



浴室リモコン取り付け用穴の外側に補強用の木片を取り付けてください。

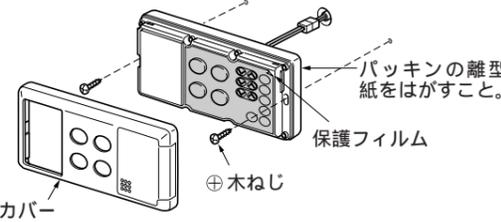


ケーブル取り出し用の穴にコネクタ付2心ケーブルを通してください。



リモコン本体裏面に付属のパッキンを張り付けてください。浴室リモコンの2Pコネクタを、コネクタ付2心ケーブルの2Pコネクタに接続してください。

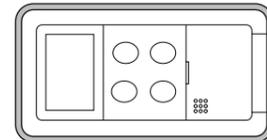
カバーを⊖ドライバーを使用して取りはずしてください。浴室リモコンをユニットバス壁面に⊕木ねじ2本にて固定してください。



注) 木ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。リモコンのケースが変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、 $0.49\text{N}\cdot\text{m}$ ($5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以下のトルクで締め付けてください。

注) パッキンの離型紙を取ってから取り付けてください。

注) 必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。



フタの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

カバーをもと通りに取り付けてください。

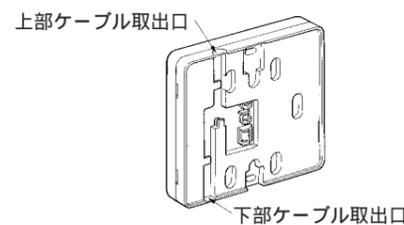
壁貫通式の場合

別売の「BC壁貫通取付セット(BC-KT)」が必要です。工事方法はBC-KTの設置工事説明書をご覧ください。

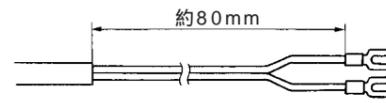
カバーを取りはずしてください。



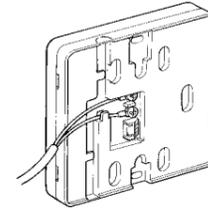
ケーブル取出口(上部または下部)をラジオペンチなどで割り取ってください。



2心ケーブルの外側の被覆を約80mmむいてください。

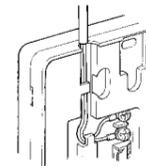


2心ケーブルのY型端子を台所リモコンの端子に接続してください。心線のヒゲにご注意ください。

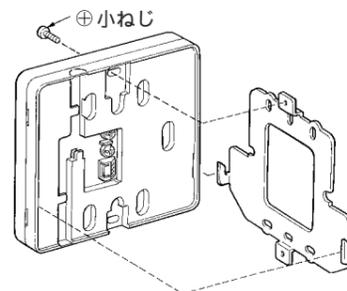


2心ケーブルをケースのツメにひっかけて固定してください。以下のイラストは上部ケーブル取出口を使用する場合のものです。下部ケーブル取出口を使用する場合も同様の手順で行ってください。

2心ケーブルの被覆が完全にケースから出ていることを確認してください。樹脂が変形し不具合が発生することがあります。

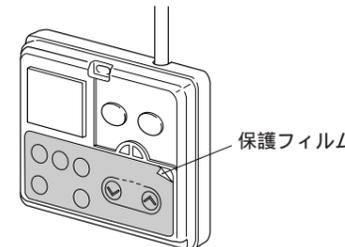


壁取付金具に台所リモコンを取り付け、⊕小ねじ(M4×12)で固定してください。



注) ⊕小ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。リモコンのケースが変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、 $0.49\text{N}\cdot\text{m}$ ($5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以下のトルクで締め付けてください。

スイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。



カバーをもと通りに取り付けてください。

7 2心ケーブルについて

ケーブルは別売の専用2心ケーブル(台所リモコン・増設リモコンはUC-25- またはUC-27-、浴室リモコンはUC-25C- またはUC-27C-)を使用してください。パイプシャフト設置・パイプシャフト扉内設置の場合は必ずUC-27- ・UC-27C- を使用してください。

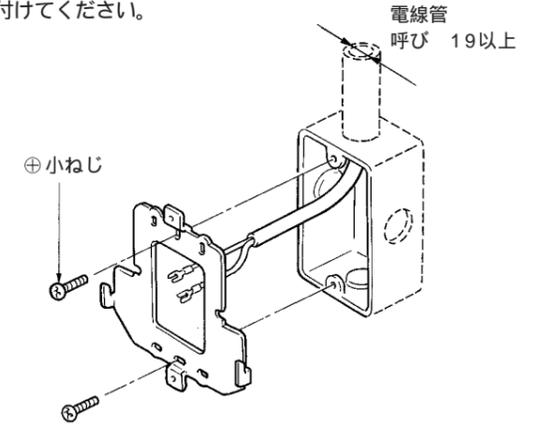
市販のケーブルが使われる場合は、JIS C 3312に合格のVCTまたはJIS C 3306に合格のVCTFを用い、仕上外径9mm以下をご使用ください。

心線の公称断面積が 0.5mm^2 より小さいケーブルは故障の原因となりますので使用しないでください。

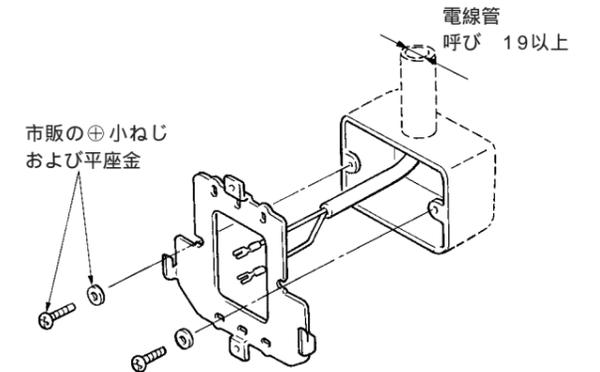
ケーブルにY型端子をかきしめる際、心線のヒゲなどが出ていると、端子に接続したときヒゲがもう1本のケーブルと接触してショートすることがあります。これは機器が正常に作動しないばかりでなく、機器本体の電装ユニットの故障にもつながりますので、心線のヒゲには十分にご注意ください。

壁内埋込配線で台所リモコン・増設リモコンをスイッチボックスに取り付ける場合

壁取付金具を⊕小ねじ(M4×25)にて、スイッチボックスに取り付けてください。



スイッチボックスが横向きの場合は壁取付金具の横の切欠きを使って、⊕トラス小ねじ(または⊕小ねじ+平座金)にて固定してください。(⊕トラス小ねじ・平座金は付属していません)



2心ケーブルのY型端子をリモコン裏面の端子台に接続してください。

⊖ドライバーなどを使ってカバーを取りはずし、フタの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

壁取付金具にリモコンを取り付け、⊕小ねじ(M4×12)で固定してください。

注) ⊕小ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。リモコンのケースが変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、 $0.49\text{N}\cdot\text{m}$ ($5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)以下のトルクで締め付けてください。

カバーをもと通りに取り付けてください。

注) リモコンを壁に固定するときに、ケーブルが壁とケースの間に挟み込まれると、樹脂が変形し不具合が発生することがあります。特に壁埋込配線でスイッチボックスを使わずに施工する場合は、よく確認して設置してください。

ケーブルは直接熱の影響を受けないところに配線してください。ケーブルをコンクリートなどに埋め込む場合には、電線管などに収めてケーブルに傷がつかないように保護してください。

・メタルラスなどを有する壁を貫通する場合は、メタルラスなどと金属電線管が接触しないように十分距離を確保してください。機器からリモコンまでのケーブル線の長さは25m以内とし、他のリモコンとのケーブル線の総延長が50m以内になるように配線工事を行ってください。

・ケーブル線径と電線管の関係
ケーブル線を電線管に入れて配線する場合は、ケーブル仕上外径は、端子をケーブルにかきしめる前と後では異なりますので注意してください。

・コネクタ付2心ケーブルの場合は2Pコネクタがあるため電線管呼び 25以上をお使いください。

・2心ケーブルの場合は電線管呼び 19以上をお使いください。